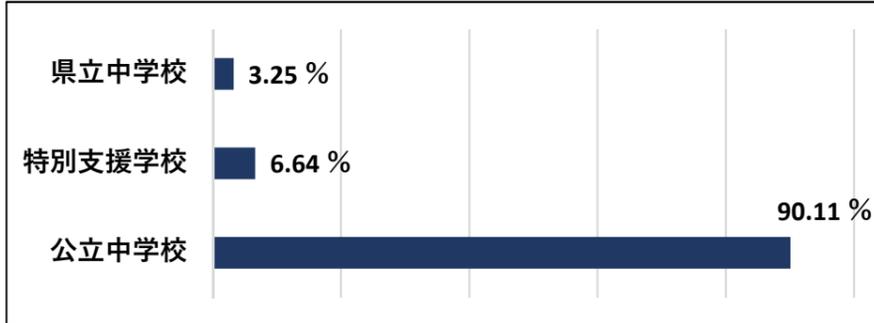


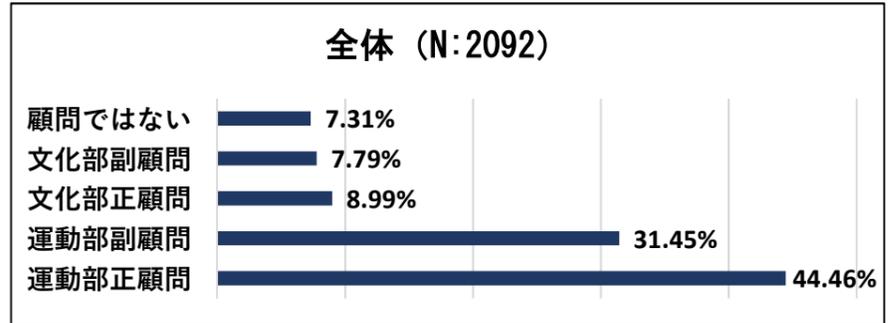
教員の部活動に関する意向調査結果について（県全体）

- 調査期間：令和4（2022）年7月20日（水）から令和4（2022）年9月4日（日）
- 調査対象：市町立中学校、県立中学校、特別支援学校中学部に勤務する教員 3807名（概数）
- 回答状況：回答数2184 有効回答数2092 有効回答率54.95%

1 学校区分（N:2092）



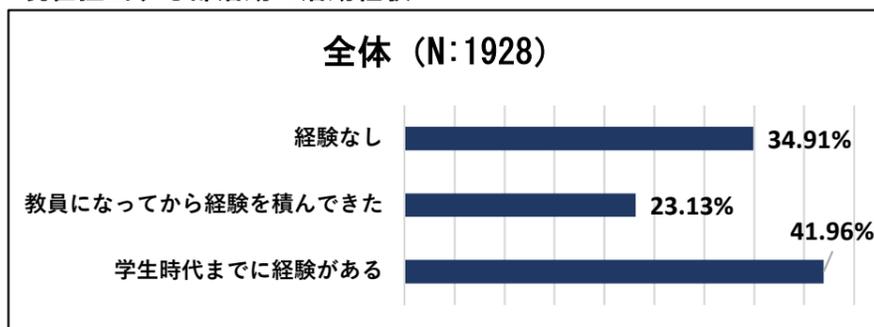
2 顧問区分



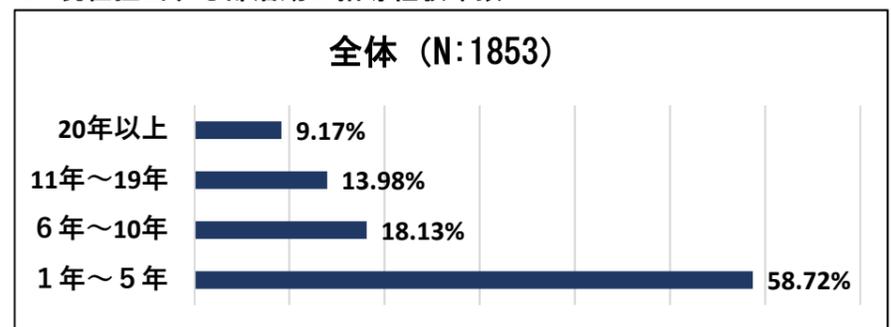
3 担当部活動

部活動名	陸上競技	軟式野球	サッカー	ソフトテニス	硬式テニス	バレーボール	バスケットボール	卓球	柔道	剣道	弓道	相撲	バドミントン	ホッケー	アイスホッケー
人数	121	165	141	253	2	166	206	161	46	120	31	0	69	1	4
正顧問	69	96	83	153	1	90	127	90	28	69	17	0	43	0	1
副顧問	52	69	58	100	1	76	79	71	18	51	14	0	26	1	3
部活動名	ソフトボール	水泳	体操競技	新体操	ラグビー	ダンス	運動部	レクリエーション	吹奏楽	合唱	美術	演劇	科学	園芸	囲碁将棋
人数	34	28	1	2	1	2	8	2	129	32	93	7	16	3	2
正顧問	20	22	0	2	1	1	4	1	64	16	57	2	11	3	1
副顧問	14	6	1	0	0	1	4	1	65	16	36	5	5	0	1
部活動名	創作	家庭	手芸	パソコン	国際理解	イラスト	放送	科学工作	英語	書道	読書	情報	伝統文化	報道	合計
人数	4	8	4	12	1	2	1	2	2	4	2	4	1	2	1895
正顧問	3	6	3	5	0	1	1	1	1	2	1	2	1	1	1100
副顧問	1	2	1	7	1	1	0	1	1	2	1	2	0	1	795

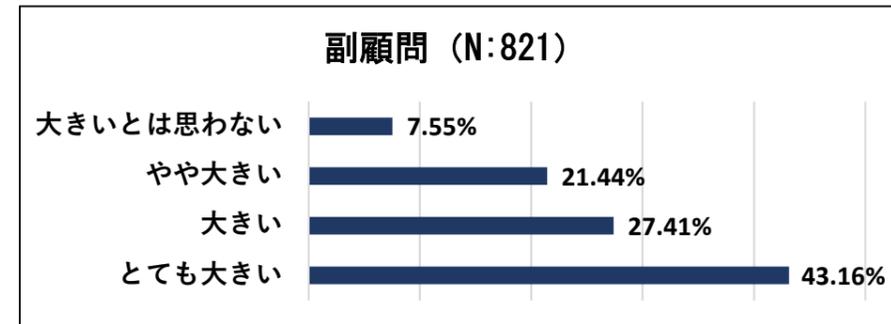
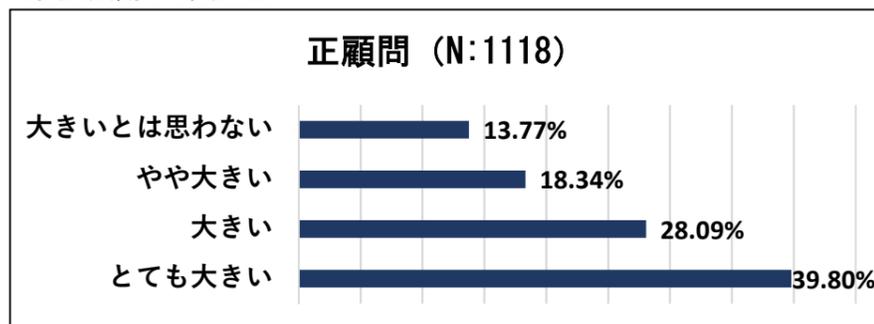
4 現在担当する部活動の活動経験



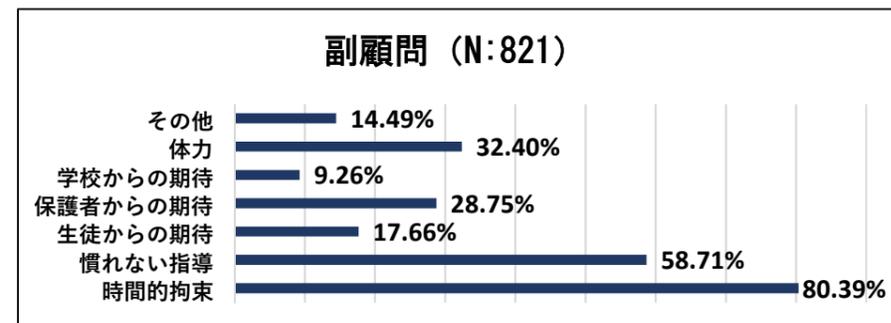
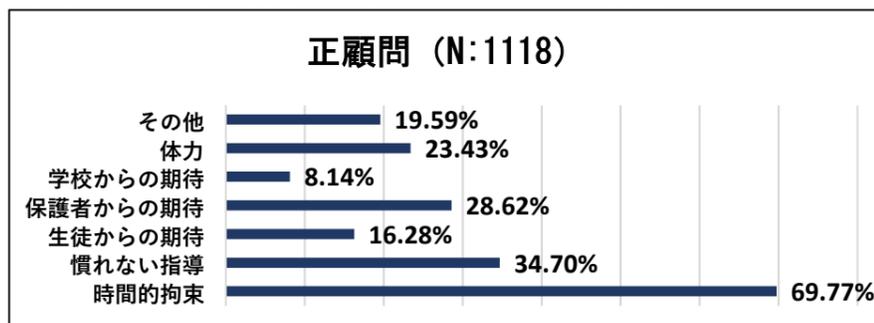
5 現在担当する部活動の指導経験年数



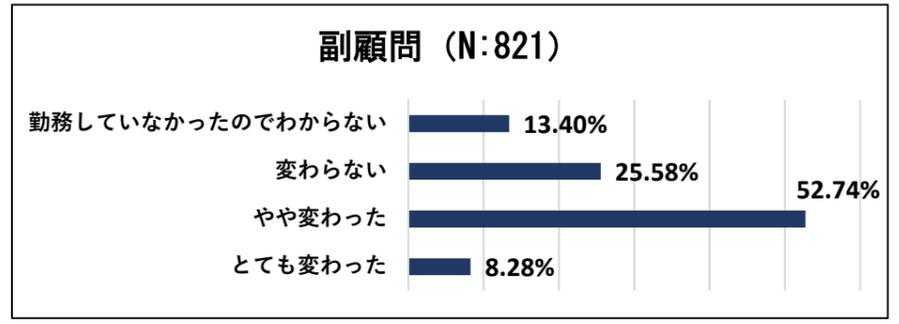
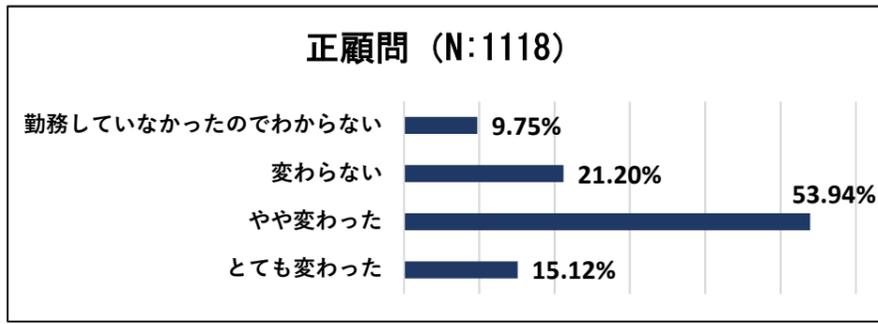
6 部活動顧問の負担感



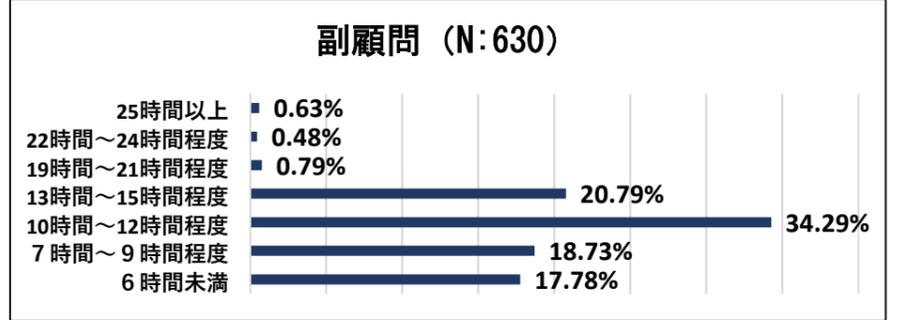
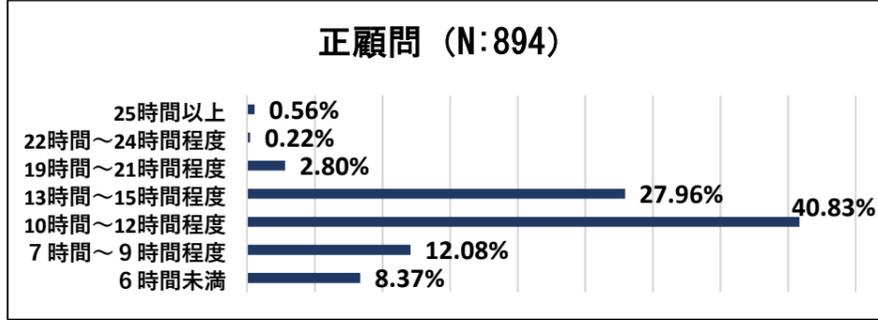
7 部活動顧問として負担に感じる事、または、負担だと思われること。（*複数選択可）



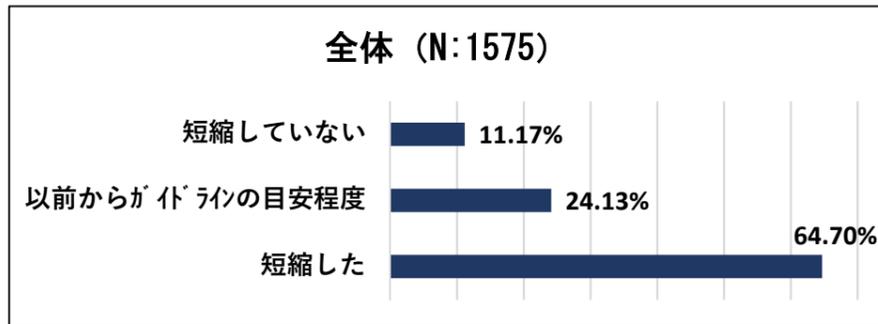
8 国による部活動のガイドラインや県教委の部活動の在り方に関する方針が示されて以降の部活動状況の変化について



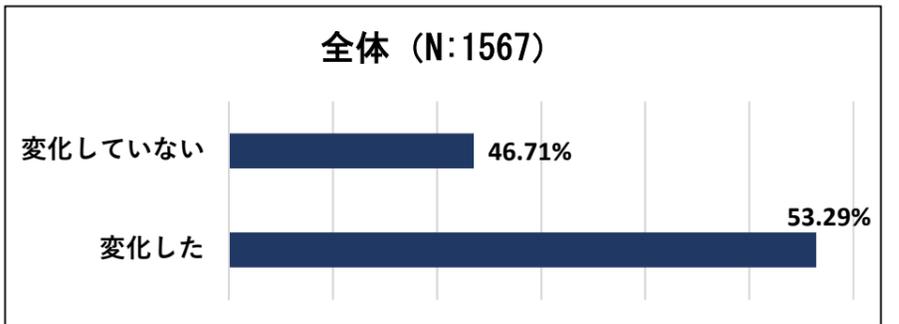
9-a 1週間あたりの部活動指導に従事する平均時間



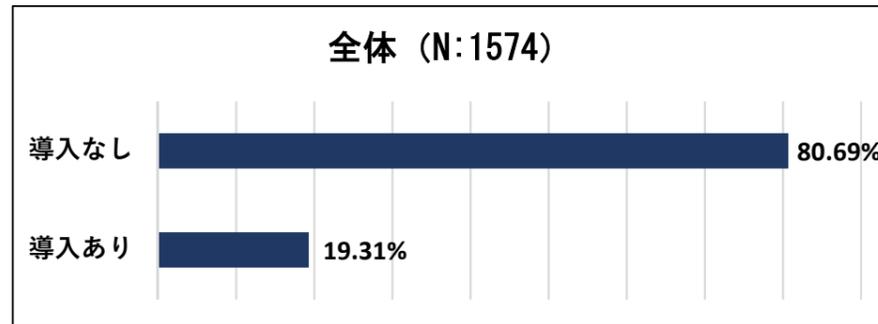
9-b 部活動時間の変化について



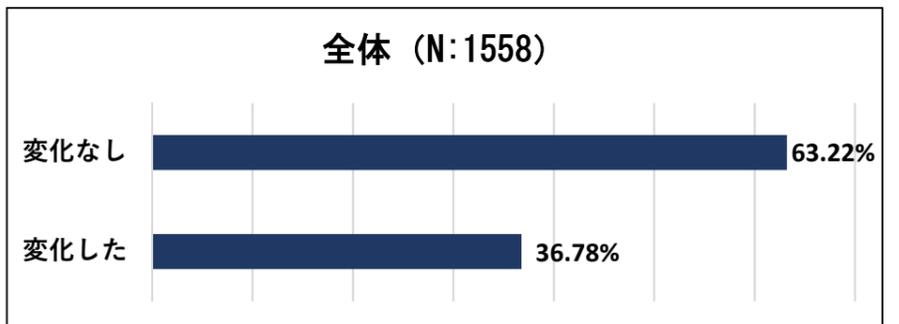
9-c 練習方法の変化について *短時間で効果的な活動の実践



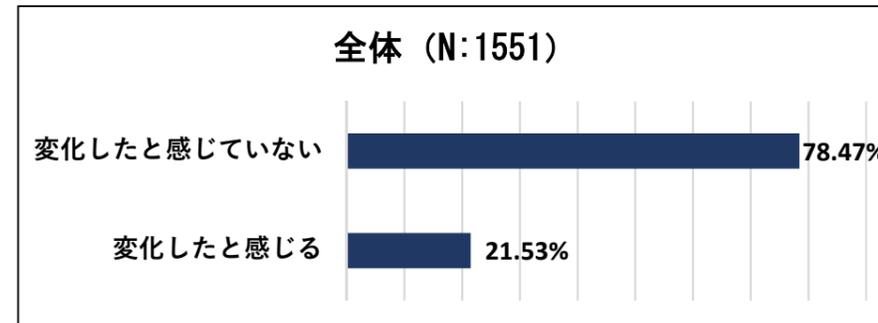
9-d 指導体制の変化について *外部人材の活用



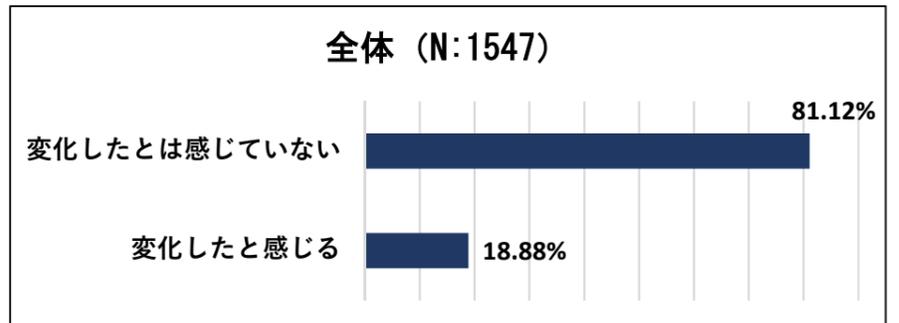
9-e ガイドライン提示以降の部活動に対する考え方の変化 (教員)



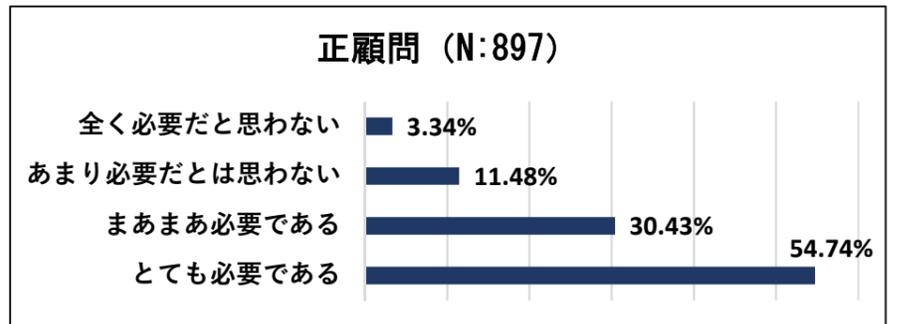
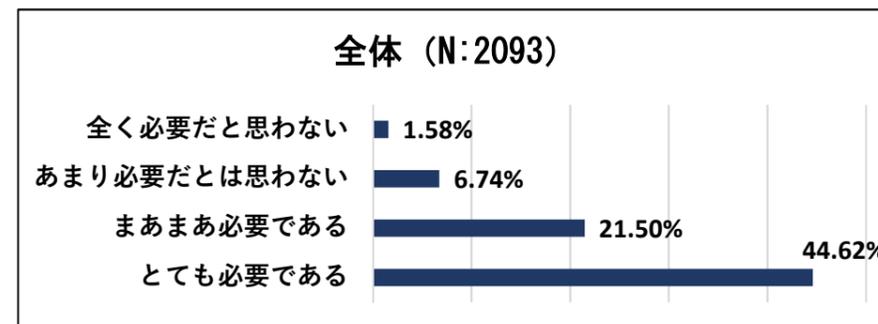
9-f ガイドライン提示以降の部活動に対する考え方の変化 (生徒)



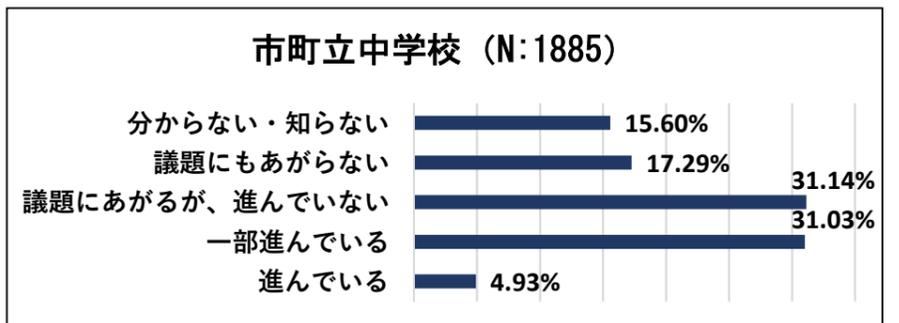
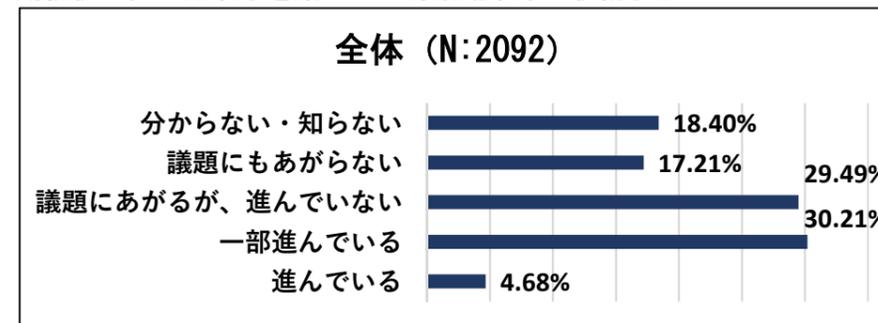
9-g ガイドライン提示以降の部活動に対する考え方の変化 (保護者)

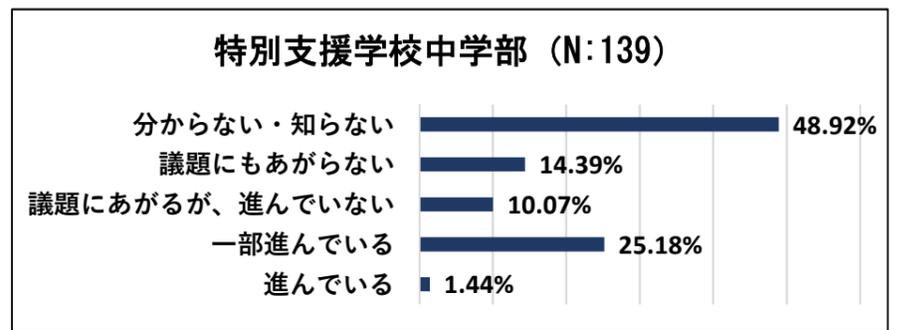
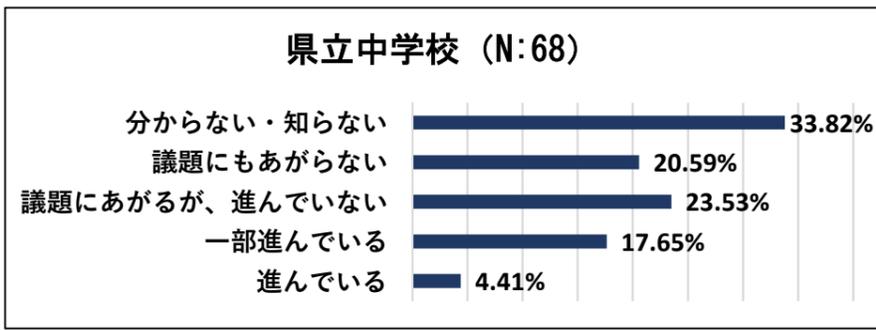


10 働き方改革を進める上で、部活動の在り方を変える必要性の有無

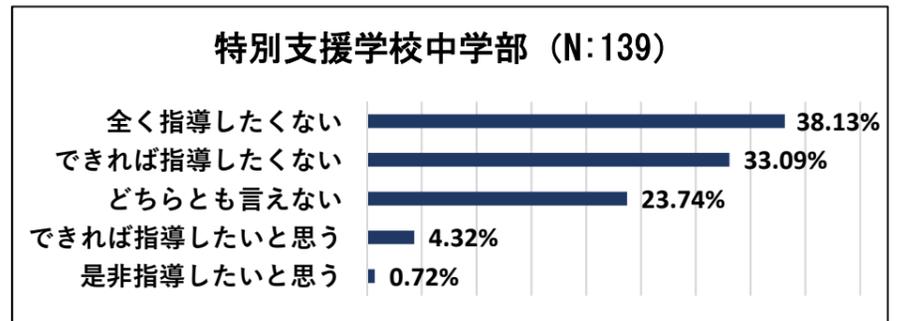
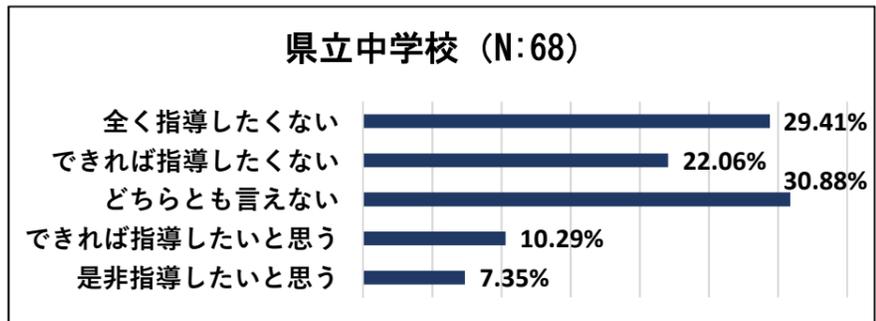
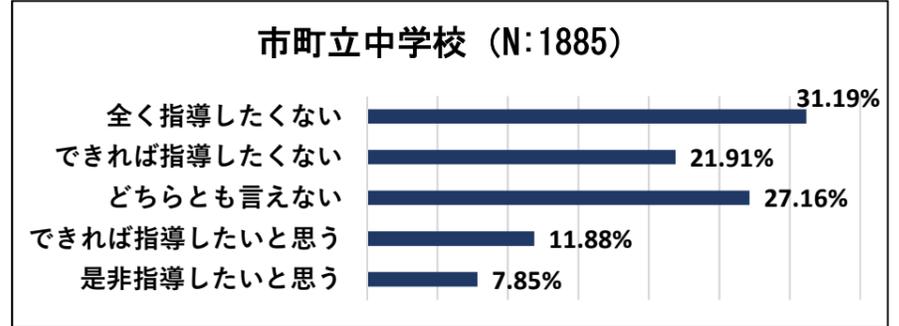
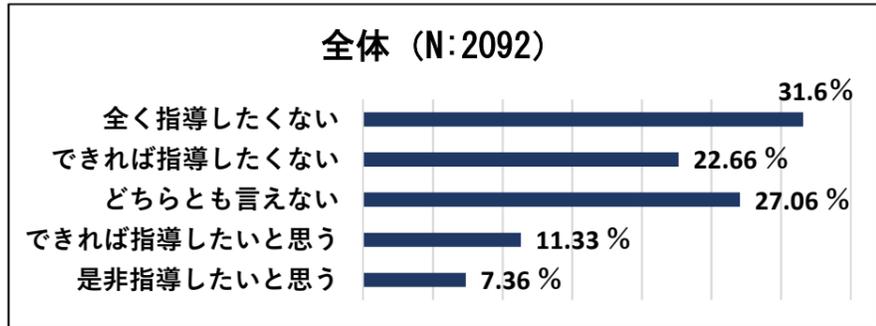


11 勤務校の働き方改革を踏まえた部活動改革の検討状況

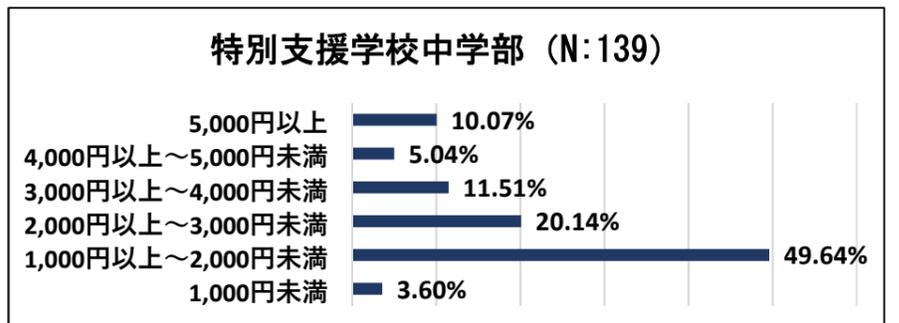
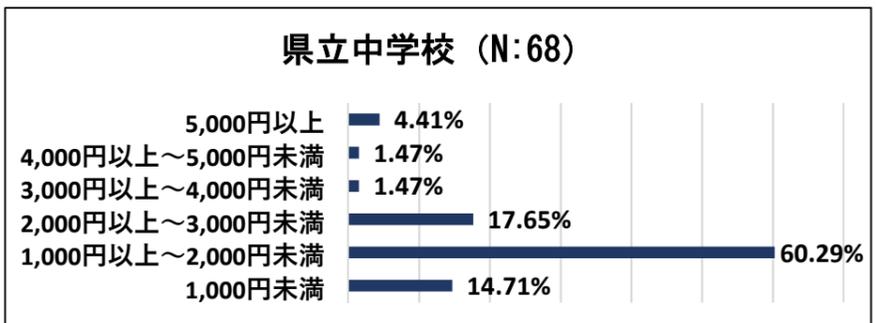
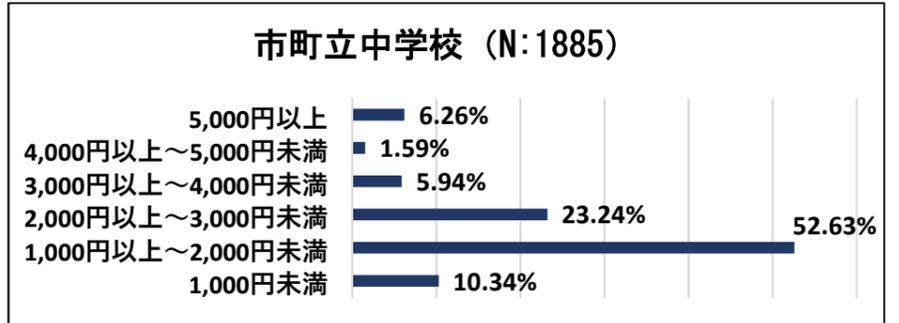
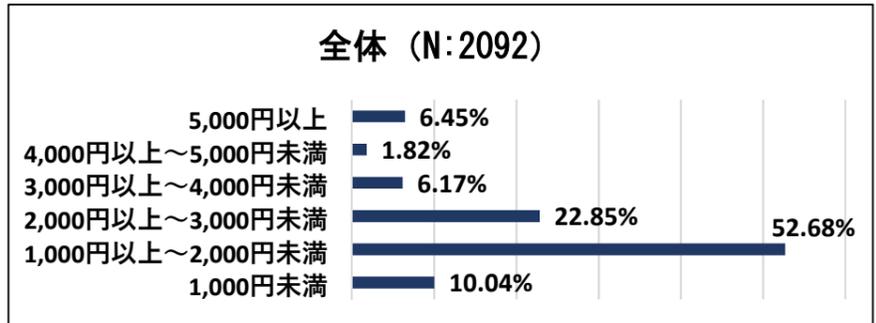




12 兼職兼業による、休日の部活動の指導希望



13 地域部活動指導者に対する謝金額 (1h) の妥当額



14 休日の部活動の地域移行に対する考え

